

標茶町議会第3回定例会

一般質問通告一覧

令和元年9月5日

No. 1

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
8 番	深 見 迪	1. 介護認定は申請から30日以内に結果の通知がされているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護認定は申請をしてから「原則として30日以内に結果が通知される」ことになっているが、この法定期間内に結果の通知が行われているか実態を聞く。 ・ 介護申請は、日常生活に支援が必要になって行うものである。支援の度合いが軽いものから重いものまで様々な形があると考えるが、いずれにしても迅速に審査の結果を出さなければならない。本町の場合、申請から結果の通知まで平均してどの程度の日数がかかっているか。 ・ 30日という法定期間内に行われていない場合、何が要因か伺う。また、もしそのような実態があるとすればどのような改善策を考えているのか町長の所見を伺う。 	町長	
		2. くしろ湿原パーク憩の家かや沼の現状と今後の方向性について町民に知らせ、意見も聞くべきだ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成31年3月22日から営業を休止している「くしろ湿原パーク憩の家かや沼」（以下憩の家）について、本年8月5日の全員協議会で現状と大まかな今後の方向性が提示されたが、このことについて、概要を町民に知らせていくべきと考えるがどうか。 ・ 憩の家の今後について、広く町民の意見も聞くべきと考えるがどうか。 ・ 多くの町民は、せめて風呂だけでも早く利用できるようにしてほしいと願っているがそのような声は聞こえてこないか。また、その要望に応える手立てはまったくないのか町長の所見を伺う。 ・ 解雇された従業員の多くは標茶町民だが、その後この従業員に対して町は救済の手をつくしたか伺う。 	町長	
		3. 「会計年度任用職員制度」の導入で職員の処遇改善はあるか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本年第一回定例会で2020年4月から導入される「会計年度任用職員制度」について質問したが、その際「現在の非常勤と臨時職員は原則的に会計年度任用職員となり、処遇改善について変化がある」と答えた。具体的にはどのような変化があるのか、労働環境の改善はあるのか伺う。 ・ 「マニュアル」では、「同一労働同一賃金ガイドライン案を踏まえ」となっているが、これにより、正規、非正規の差はどの程度解消されるか、所見を伺う。 	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			<ul style="list-style-type: none"> この改定案は、正規職員を原則とする地方公務員法に、1年任用の「会計年度任用職員」として、非正規職員を制度化しようとするものであると考える。勤務時間も業務内容も同じなのに、なぜ非常勤として「会計年度任用職員」にするのか疑問である。国会でも「合理的ではない時間設定は改正法案の趣旨ではない」と答えているが、この点も含めて町長の所見を伺う。 		
1番	渡邊定之	1. 就農支援交付金の予算減額の実態を明らかにし、適切な町の対応を	<ul style="list-style-type: none"> 「農業次世代人材投資事業」について、今年度の予算が削減され地方自治体が対応に苦慮しているとの報道があるが本町はどうなっているか金額を含め状況を伺う。 農林水産省の大沢誠経営局長は「基準を満たす方でももらっていない人がいる」と認め「自治体を指導した」と述べたが標茶でもそのような実態があるか。また、自治体へどのような指導があったのか。 制度の見直し等があれば内容を伺う。 減額もしくは支給の大幅な遅れがあると聞いているが、標茶町でも必要としている人に支援が行われていない実態があるか。 国に対し予算減額せず、早期支給を求めると同時に、必要な人がいれば的確な対応を町自体がすべきと考えるがどうか。 	町長	
		2. 本町の共同牧野などで熊による被害が相次いでいるが住民への周知と的確な対応を	<ul style="list-style-type: none"> 本町による熊の被害の実態を伺う。 猟友会のみなさんに頼るところが多いが、猟友会など専門家の意見も聞き、農家や一般町民への注意喚起を速やかにすべきではないか。 この間の経過を含め、農家や一般町民への周知に対する検証を行い不安に対する対策をとるべきと思うが町長の所見を伺う。 放牧を中止することにより餌の確保に苦慮されている農家実情を調査するなどの対応をしっかりと行うべきと思うが伺う。 	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
		3. 道道1060号久著呂原野塘路線のかさ上げで冠水による通行止め回避を	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道道1060号久著呂原野塘路線は大雨や雪どけ等により冠水し、たびたび通行止めになるが最近の状況はどうか。 ・ この道路は生活道路として重要な役割を果たしている。又産業道路、および観光道路としても利用される道路であると考えているが町長の認識を伺う。 ・ 地域住民や共産党も毎年振興局や北海道に要望をあげているが、町としても要望すべきではないか。 ・ 冠水地点のかさ上げの早期実施については自然保護団体の意見もあると聞くが、どのような意見か。また、自然保護団体と話し合う努力をするべきと考えるが町長の所見を伺う。 	町長	
		4. 地域の公共施設の花壇づくりに一定の支援を行ってはどうか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の主に高齢者の人たちが公共施設の花壇づくりなど環境整備に大きな役割を果たしているが町として承知しているか ・ 花壇コンクールに町としてはどのようなかわりをもっているのか伺う。 ・ 花壇づくりでは、花の苗など自前で調達するところもあると聞いている。地域の老人クラブにとっては大きな負担になっていると思うが、地域振興資金等の対応で負担の軽減はできないのか伺う。 	町長	
11番	鴻池智子	高齢者の安全運転支援と移動手段の確保について	<p>平成元年に約109万人だった70歳以上の運転免許保有者は、平成30年度には約1130万人と約10倍に増えています。これに伴い75歳以上の高齢運転者の死亡事故も増えております。事故原因は運転操作の誤りが全体の30%を占め、アクセルとブレーキの踏み間違いが75歳未満が全体の1.1%に対し、75歳以上は5.4%に達しています。標茶町の現状は生活の足として車が欠かせない高齢者が多い中、高齢運転者への安全運転支援は待ったなしの課題です。そこで、何点か伺いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全運転サポートや、後付けのペダル踏み間違い時加速抑制装置の高齢者を対象とした購入支援が必要と考えますが町として、どのように考えているか伺いたい。 ・ 次に、高齢に伴い運転免許を返納される方も増えて来ると思われます。昨年度返納した75歳以上の人は全国で29万2,089人と過去最高となりました。 	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			<p>標茶町も今後免許返納者が増えてくるとおもいます。この方々も含め町内の高齢者移動手段確保が必要ですが今後町としての考えを伺いたい。</p>		
4番	松下哲也	1. 熊出没に対して万全の対応を	<p>今年の7月中旬以降、熊の出没による放牧中の乳牛の被害が多発している。今まで経験した事がない異常な事態となっており全頭退牧という処置がとられた牧場も数ヶ所出ていると聞く。猟友会標茶支部の方々の協力のもと見回り、わなの設置等を行って頂いており、連日30℃を上回る気温の中での作業に敬意を表します。いまだに捕獲、駆除に至っていないとの報道であるが二次的被害を考えると一日も早い対応が必要である。ハンターの方々からも話しを聞いて情報を得ているが次の点について町長の所見を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在までの出没件数、また、被害の状況は。 2. 標茶猟友会と協議を行っていると思うが頻度はどの程度か。 3. 出動しているハンターへの補償はどの様になっているか。 4. 現在の出動経費を見ると非常に安価ではないか。特殊な資格、特殊な任務である事を考えると増額に向け早急な対応をすべきと考えるがどうか。 5. ハンターの高齢化と熊に対応できる人数が限られていると聞くが町として今後の対応をどう考えていくか。 6. 農協と協力体制を取り、わなの購入、人件費の増額を図るべきではないか。 7. 今回の異常事態を考えると災害対策本部を設置すべき事案と思うがどうか伺う。 <p>また、学校現場においても色々な行事が中止になったり、日常、校舎外での行動、授業にも影響が出てきていると聞いているが、今後の対応はどうか伺う。</p>	町長 教育長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
		2. 合葬墓を建立しては	<p>今回、町議選において多くの町民から町で合葬墓を是非、建立してほしいという要望を頂いた。</p> <p>近年、終活という言葉で生前に様々な対応をしている方が多くなっている。近い将来、無縁になる可能性のある方がお墓の処理を考えたり、先祖のお墓も含め自分達のお墓の維持管理を将来とも子供達に負担をかけたくないなどの理由があり墓終いをされる方が増加していると聞いている。</p> <p>今後、地方の人口減少、都市部の一極集中の状況を考えると益々増加していくものと考えられる。道新にもたびたび記事が出ていたが最近、自治体における合葬墓の建立が増加しているということです。近隣町村でも「家族や親族によるお墓の継承や管理に不安のある方、経済的な事情からお墓を持つことができない方等に対して、埋葬方法の選択肢を広げるため合葬墓を整備する」ということで今年度、調査費を予算化している。本町においても永代供養できる宗教、宗派に関係のない合葬墓の建立が必要と考えるが町長の所見を伺う。</p>	町長	
2番	類瀬光信	1. 駅前商店街と周辺地域の被害対策を早急に行い、地域の活性化と共助体制の再構築を図るべき	<p>駅前商店街は、人口減少や高齢化、消費動向の変化により空洞化が顕著です。大型店の郊外進出もこの傾向に拍車を掛けています。また、釧路川の増水時には、この地域を流れる支流の水門が閉鎖されるため、度々浸水の危機にさらされるという不安を抱えています。</p> <p>同地域に万全の被害対策を講じ、安心安全な生活環境を整えることで若年層の定住を誘導し、高齢化が進む同地域の活性化と共助体制の再構築を図るべきと考え、次の四点について質問いたします。</p> <p>① 過去の「避難指示」「避難勧告」の際、同地域の避難状況を検証したことはあるか。</p>	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			<p>② 抜本的な水害対策は検討されているか。</p> <p>③ 駅前商店街周辺の高齢化状況を鑑み、同地域に避難拠点を設ける考えはないか。</p> <p>④ 老朽化の著しい町職員住宅を駅前商店街周辺に整備する考えはないか。</p>		
		<p>2. 保育園の入園待機者の解消を迅速に行うと共に、託児等に要している費用を町が負担すべき</p>	<p>保育料無料化から5か月が経過しましたが、依然、入園待機者は解消されていません。この件について、6月定例会において町長は、必要な人員を確保できず待機者の発生を予見していたが、見切り発車せざるを得なかったと説明しています。それを踏まえて、次の三点について質問します。</p> <p>① 入園待機者解消にどのように取り組んできたか。</p> <p>② 早急に入園待機者を解消する意思はあるか。</p> <p>③ 待機者が被っている経済的損失は、自己完結すべきものか。</p>	町長	
		<p>3. ヒグマに襲撃された共同牧野等の放牧再開に向け、放牧地と運営組織を維持するため、経済的支援を行うべき</p>	<p>釧根酪農ビジョンに則り、「草地型」を目指す本町の酪農にとって、ヒグマの襲撃による放牧中止は大きな痛手となりました。当該ヒグマが捕獲されるか否かによらず、来春以降も放牧による健全且つ経済的な乳牛育成が継続されなければなりません。円滑に放牧が再開されるよう、運営組織と放牧地の維持、食害防止に努めるべきと考え、次の三点について質問します。</p> <p>① 本件を災害と位置づけ、放牧地の植生荒廃防止対策を町が支援する考えはないか。</p> <p>② 有害獣の放牧地や採草地、各農場への侵入防止対策を具体的に考えているか。</p> <p>③ 病畜等の捕食体験が襲撃のきっかけとしているが、その予防対策はあるか。</p>	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を求める者	答弁内容
		4. スポーツの力による関係人口獲得のため、社会体育施設の無料化と教育行事バスの利用を拡大すべき	<p>標茶町の体育施設は、押並べて老朽化が顕著ですが、行き届いた管理と利用密度に余裕があることなどから、近隣市町村からの利用も目立ちます。</p> <p>また、各種目に優れた選手、あるいは指導者がおり、小学生から大人まで標茶を練習会場とする競技者が年々増えると共に、スポーツ振興補助金による遠征時に係る経済的負担の軽減を考え、標茶町に移住する競技者もおります。こうした実態を踏まえ、次の三点について質問します。</p> <p>① 子育て支援や関係人口獲得のため、社会体育施設を無料化する考えはないか。</p> <p>② 国の人件費等の支援制度を活用し、部活動の指導者を配置する考えはないか。</p> <p>③ 教育行事バスの利用を拡大し、部活動や少年団活動を活発化する考えはないか。</p>	教育長 町長	
3番	長尾式宮	標茶高校の生徒確保の具体的な支援を	<p>9月3日、道教育委員会が2020年～2022年度の公立高校配置計画を発表しました。</p> <p>釧路管内では標茶・白糠の高校で本年度減らした1学級が20年度から復活することとなりました。</p> <p>標茶高校は1945年に北海道庁立標茶農業学校として開校し、2000年には総合学科を新設し時代に即した学びの場で生徒たちは様々な事を学んでいる事と思います。</p> <p>ただここ20年来、少子化を主な理由に標茶高校も生徒数が減少の一途をたどっております。そのような時期に地域の理解と努力によって来年度は3間口が復活する事は地域の明るい話題とも捉えています。</p> <p>町民もこれからの標茶高校のあり方や存続に強い関心があると思います。また間口数の継続的な維持には課題があると思いますが、町として生徒確保に関</p>	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			<p>する具体的支援の検討が必要と思いますが、町長の考えを伺います。</p>		
5番	熊谷善行	1. 光ファイバー通信網整備の検討結果は。	<p>平成30年第4回定例会で「光ファイバーインターネット通信網の整備を。」の件名で、一般質問を行いました。答弁としては、町の元気を増すための喫緊の課題と認識し、「今年度中に総務省の地域情報アドバイザーの助言・提案をもらい検討していく。」とのことでしたので、以下について伺います。</p> <p>① 標茶と似た環境の地域情報化に協力いただいた地域情報アドバイザーを、平成31年2月に呼ぶことが決まりかけていて、その方の標茶の現状に合ったアドバイスをもらい検討していきたいとのことでしたが、その結果は。（具体的な内容も含め詳しい報告を求める。）</p> <p>② 情報通信技術（ICT）は非常に速い速度で進化しています、役場及び担当課は基幹産業である畜産酪農業におけるIT技術の活用状況、また、同様に商工業における活用状況等について、どのように把握しているのか。（具体的事例なども含めて。）</p> <p>③ 磯分内市街地で光ファイバー通信網の整備にかかる調査が進行していると聞きましたが、どのような調査内容なのか。</p> <p>④ 先の質問内容で、5G（第5世代移動通信システム）の話もありました。日本では、2020年度にサービスが始まると聞いていますが、私はこの地域においては、もう少し先の時期になると考えていますが、最新の情報はとらえていますか。</p>	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
		2. クリーンセンターの業務とゴミ分別の仕方の改善を	<p>本年4月に、「平成31年度標茶町一般廃棄物処理実施計画（ごみ処理実施計画）」及び令和元年6月付けで「標茶町分別収集計画」が策定され、標茶町HPにも掲載されています。</p> <p>旧焼却施設の解体後には、マテリアルリサイクルセンターの建設と稼働もありますので、以下について伺います。</p> <p>① クリーンセンターの施設関連等について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終処分場は、最近の気象状況（長雨）により浸透水が増加して水処理施設への送水を調整しなくてはならない状況と聞きました。現状もかなりの浸透水が溜まっています。 <p>水処理施設は20m³/日の能力ですが、最近の気象変動等を考えると本町においてもゲリラ豪雨などが発生する可能性があります。そのような状況の時には、処分場において浸透水が溢れ出る可能性があると考えますが、対応について検討はしていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源ストックヤード（D型ハウスのような建物）ですが、資源ごみの分別を週1回（木曜日）障がい者の方々が作業をしているそうですが、施設には照明・暖房設備・休憩所などが整備されておらず、作業環境は非常に良くない状況と思うが改善を考えているか。 ・敷地内の一部に、家電リサイクル製品に該当するものが堆積されているがなぜですか。 <p>② ごみの分別収集について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄されるごみには、資源ごみとして出された中に明らかに資源ごみで無 	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			<p>いもの（本来、有料の不燃ごみなど。）が混ざっていたり、指定ゴミ袋に対象外 のものが混ざったりしていると聞きましたが、収集時において注意文書を貼るな どして収集しないなどの対応をしているか、また、収集委託業者にはどのような 指示をしているのか。（個々の分別マナーの向上に繋がると考えるが。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の施設で、ごみの種類によってクリーンセンター直接の回収と委託業 者の回収とに別れているが、なぜ一緒に回収できないのか。 ・資源ごみ（無料）の表で、割り箸・ペットボトルキャップが記載されてい るが、現状は資源としての引き取り先がないとのこと、可燃ごみの扱いに変 更するなどの見直しは考えているか。 ・粗大ごみ（有料）ですが、産廃扱いレベルの建築廃材の回収依頼や、個人 の持ち込みでも産廃扱いレベルの建築廃材が増えているが、対応を検討し ては。 ・「標茶町ごみの分け方・出し方・収集日程表」では、車のタイヤが粗大ご みとして記載されているが、粗大ごみとして処分することは出来ないの ではないか。 ・事業所から出される、燃えないゴミ袋の扱いは産廃扱いではないか。 <p>③ 分別の仕方出し方等について、もっと詳細に見直すことが必要ではないか と考えます。ごみの減量・環境負荷の低減・クリーンセンター施設の長寿 命化につながると思うが、今後の在り方についての考えを伺う。</p>		

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
6番	鈴木裕美	1. 憩の家かや沼の再開にむけて	<p>8月5日全員協議会が開催され憩の家かや沼について説明があった町民要望でもあることから運営を指定管理者制度で再開したい。昨年、調査設計した結果、築40年が経過していることから大幅な改修が必要となり実施設計を行い改修工事中に指定管理者の選定をしたい。実施設計の工事内容からも再開は早くても令和3年秋頃との説明であった。</p> <p>改修工事にあたっては、指定管理者と建物所有者である町とビジョンをはっきりし、一日も早い再開を望んでいる町民に対して中間報告を示すべきと考えるがいかがか。</p> <p>改修にあたっては町と指定管理者との一致した「ビジョン」が求められるが町のビジョンを伺う。</p>	町長	
		2. ファミリーサポート事業（まーぶる）利用者負担に助成を	<p>今年第一回定例会で子育て支援ファミリーサポート事業（まーぶる）の利用者負担に助成をするよう質問した。答弁では無料にした場合の利用者があるか見えない。社会福祉協議会と協議を行い様々な角度から検証し判断していくとのことでした。6ヶ月経過しようとしているが社会福祉協議会とはどのように協議をしてきたのか伺う。</p> <p>国は今年10月から幼児教育、保育の無償化をスタートさせるが財政措置はどのようになるのか伺う。この無償化に係る財政措置等にはファミリーサポートセンター事業等の負担も、子ども子育て支援法の基本理念を踏まえ、含まれると聞いており、町として助成するよう求めるがいかがか。</p>	町長	